



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月11日

上場会社名 エコートレーディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理・システム本部長 (氏名) 堀 和仁

TEL 0798-41-8317

四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	20,347	2.5	△77	—	△81	—	△79	—
30年2月期第1四半期	19,842	1.6	△39	—	△35	—	△30	—

(注)包括利益 31年2月期第1四半期 △61百万円 (—%) 30年2月期第1四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	△13.10	—
30年2月期第1四半期	△5.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	28,152	8,893	31.5
30年2月期	26,249	8,994	34.2

(参考)自己資本 31年2月期第1四半期 8,863百万円 30年2月期 8,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	0.3	120	△25.5	120	△28.6	78	△40.9	12.92
通期	81,000	1.5	300	35.7	300	29.9	195	11.4	32.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期1Q	6,036,546 株	30年2月期	6,036,546 株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	6,944 株	30年2月期	644 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期1Q	6,035,286 株	30年2月期1Q	6,012,532 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、継続する政府による各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動に留意が必要であるなど、先行き不透明な状況が続いております。

ペット業界におきましては、個人消費の持ち直しや猫人気による猫の飼育頭数の増加など需要増加の動きが見られるものの、犬の飼育頭数減少が継続しており、ペット関連市場はほぼ横這いにて推移しております。

このような状況の下、平成30年3月1日より営業本部を東日本と西日本に区分し、責任と役割の明確化を図るとともに、関東エリアの再編の為に横浜支店を廃止し、関東支店の配下に関東第一営業部・関東第二営業部・横浜営業部・管理部をそれぞれ新設いたしました。営業本部内を東日本と西日本に区分する事により、市場や取引先様への迅速な対応を更に強化し、依然として継続している業界内の価格競争激化及び物流コストの増加へ対応しております。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、「日本一のペットカテゴリー企画会社」を目指して、ペットの専門知識や企画力を高め、商品の安定供給から売場作りの企画提案までのトータルプロデュースを行い、顧客満足度を高めてまいりました。また、在庫管理では単品管理による在庫回転率の向上、物流面ではローコストオペレーションによる物流コストの削減をそれぞれ進めております。

一方、ベッツバリュー株式会社では、店舗開発事業の管理店舗数が244店舗になり、また、商品開発事業では高付加価値商品の開発及び販売を推進いたしました。

また、株式会社I&Iでは、商号を株式会社ケイ・スタッフより変更し、得意先の売場活性化に繋がる営業企画提案を引き続き実施しており、卸売事業の販売促進を支援することによる売上拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、203億4千7百万円（前年同期比2.5%増）となりました。また、低価格志向の影響によるペットフード及びペット用品の販売単価の下落、物流コストの上昇による販売費及び一般管理費の増加などにより、営業損失は7千7百万円（前年同期は営業損失3千9百万円）となりました。

経常損失は8千1百万円（前年同期は経常損失3千5百万円）となり、また、親会社株主に帰属する四半期純損失は7千9百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億3百万円増加し、281億5千2百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が16億2千6百万円、商品が4億8千8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億4百万円増加し、192億5千8百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が13億6千6百万円、短期借入金が4億円、未払金が2億8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少し、88億9千3百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1億3千9百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年4月6日付「平成30年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,086,310	2,833,674
受取手形及び売掛金	15,579,333	17,206,207
商品	3,172,268	3,661,000
貯蔵品	18,002	17,628
未収入金	1,952,456	1,915,863
その他	153,862	212,319
貸倒引当金	△5,036	△5,034
流動資産合計	23,957,196	25,841,659
固定資産		
有形固定資産	1,269,343	1,264,221
無形固定資産	108,653	109,756
投資その他の資産	913,887	936,483
固定資産合計	2,291,884	2,310,461
資産合計	26,249,081	28,152,120
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,038,937	11,405,510
短期借入金	4,350,000	4,750,000
未払金	2,150,271	2,359,024
未払法人税等	50,177	26,085
賞与引当金	51,797	107,322
その他	224,570	220,829
流動負債合計	16,865,754	18,868,772
固定負債		
その他	388,493	390,147
固定負債合計	388,493	390,147
負債合計	17,254,248	19,258,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,988,097	1,988,097
資本剰余金	1,944,653	1,944,862
利益剰余金	4,867,989	4,728,559
自己株式	△446	△446
株主資本合計	8,800,293	8,661,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	184,339	202,581
その他の包括利益累計額合計	184,339	202,581
非支配株主持分	10,200	29,546
純資産合計	8,994,832	8,893,200
負債純資産合計	26,249,081	28,152,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	19,842,193	20,347,693
売上原価	17,555,387	18,001,220
売上総利益	2,286,805	2,346,472
販売費及び一般管理費	2,326,700	2,424,462
営業損失(△)	△39,894	△77,990
営業外収益		
受取利息	735	688
受取配当金	2,767	3,025
業務受託料	5,872	3,753
その他	4,323	4,681
営業外収益合計	13,698	12,149
営業外費用		
支払利息	5,209	5,440
長期前払費用償却	—	4,416
その他	3,652	6,272
営業外費用合計	8,862	16,129
経常損失(△)	△35,058	△81,970
税金等調整前四半期純損失(△)	△35,058	△81,970
法人税、住民税及び事業税	10,386	14,471
法人税等調整額	△14,355	△16,926
法人税等合計	△3,969	△2,454
四半期純損失(△)	△31,088	△79,515
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△811	△444
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,277	△79,071

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)
四半期純損失(△)	△31,088	△79,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,016	18,242
その他の包括利益合計	9,016	18,242
四半期包括利益	△22,072	△61,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,260	△60,828
非支配株主に係る四半期包括利益	△811	△444

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。